熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(81回公演)報告 29.11.16 特別養護老人ホーム サンライズガーデン 深谷市上手計

今回伺う施設は昨年10月に続き2回目の公演です。

午前中は「くまぴあ」で定例の練習を行い、昼食は栗原さんの深谷市内にある知り合いの家庭的な食事処で大きな「空挙げ定食」をお腹一杯になる程食べ施設に向かいました。 玄関に入るとすぐに着替え室に通され公演の準備をしました。

公演時間の2時になり公演会場には既に40人程の施設入所者の方が集まり、8人の職員の人と一緒に拍手で迎えてくれました。開演に先立ち施設側から短い紹介があり、以後マイクを渡され公演を進めていきました。

最初に舛田さんによる「南京玉すだれ」で始まりました。手拍子もあちこちから聞こえてきました。次に5人個々の自己紹介をし、「玉すだれ」に関するトークを行いました。こちからの問い掛けに結構答えてくれました。次は「きよしのズンドコ節」です。段々馴染んできたようで、更に大きな手拍子が聞かれるようになり、次の「玉すだれ」触れ合いコーナーでは、ほとんどの人が大きく開いた輪になった「玉すだれ」をニコニコ顔で持ち感触を体験していました。「サザエさん体操」では職員の人も積極的に前に出て参加してくれました。2回目には元気な入所者の方、車椅子の方も前に出て一緒に体を動かしてくれました。

そして最後の「東京五輪音頭」の時には全員が一体となり、賑やかな雰囲気になって約1時間の公演が終わりました。





